

柴田学園高等学校

令和2年度

学 校 経 営 方 針

1、建学の精神 「教育即生活」

本学園の創設者柴田やす先生は、教育を生活の中に生かし、高い教養と正しい躰を身につけさせ、自立した社会人として活躍する人材を育成するため、建学の精神として「教育即生活」を樹立しました。

その「建学の精神」の基、本校は、令和2年度169名の入学者を迎え入れることができ、共学化2年目のスタートを切ることになりました。

共学化によって、学校の名称やスタイルは変わりましたが、約一世紀にわたり「柴田学園」の教育を支えてきた「建学の精神」を校是とし、誠実で賢明な人材を育成する学校の目的はそのまま継承します。

「教育を生活の中に生かす」「生活の中にこそ教育がある」

この言葉の通り、学校生活で学んだことを社会生活に生かすべく、常に希望を抱いて主体的に学び、明朗で品性のある賢い人材を育成するよう、教職員一丸となって努力します。

2、校 訓

- 一、常ニ清浄ノ心ヲ養ウテ品性ノ向上ニ努ムベシ
- 一、人ニ對シテ和顔愛語事ニ處シテハ親切丁寧ナルベシ
- 一、所作ト言語トハ快活優雅ナルベシ
- 一、長幼序ヲ正シ上下禮ヲ濫サザルコト
- 一、不斷ノ心掛ヲ以テ勤儉ナルベキコト

3、教育方針

「建学の精神」及び「校訓」を柱とし、あらゆる「生の活動」を通して「主体的」に学び、基礎的知識と教養の習得向上に努め、品性ある「人間力」を身につけた人格の完成をめざす生徒を育成する。

そのため、教職員は一丸となって教育活動に邁進し、自覚と責任を持って職責を全うする。

4、重点目標（3つの柱）

（1）基礎学力の向上・定着を目指した学習指導

○基礎学力を身につけさせ、さらに高い教養を習得する意欲を持たせる。

（2）基本的な生活習慣を確立させる生徒指導

○健全な心身の成長を促すため、基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、他者に対する思いやりや優しさを育む。

（3）生徒の個性を伸ばし多様な進路希望を実現できる進路指導

○何事にも主体的に取り組み、自身の進路に対して積極的に行動する姿勢を育成する。

5、求める生徒像

（1）育成すべき生徒

- ①基礎学力を向上させるため、学習に対して真面目に取り組む生徒
- ②自己の目標達成に向けて、主体的に粘り強く努力する生徒
- ③基本的な生活習慣が身につけており、健全な学校生活に努める生徒
- ④多様な人々とも協働して問題解決に向けて取り組む生徒
- ⑤心身ともに健康で、他者に対する思いやりや優しさのある豊かな心を持った生徒

（2）生徒に求める力

- ①偏りのない基礎学力と一般教養
- ②正しいコミュニケーション力
- ③論理的に考える想像力
- ④社会人としてのモラル
- ⑤異文化理解や他者との協調性

6、目標達成のための具体的実践事項

(1) 学習指導

- ①授業、課題、実習などに集中し、真剣に取り組ませる。
- ②各種検定や職業資格の取得、校外模擬試験の受検など推奨して督励する。
- ③家庭学習を励行させる。特に長期休業中については、課題を与えて取り組ませる。

(2) 生活指導

- ①規則やルール、マナーを順守させ、基本的な習慣を身につけさせる。
- ②スマホ・ケータイの使用について、ルールを厳守させる。
- ③挨拶の励行や時間の厳守、場に応じた言葉遣いの習慣化など定着させる。
- ④いじめは犯罪であることを認識させ、思いやりや優しさなどの情操を育む。
- ⑤男女が平等に行動・生活することを理解させ、他者との協働を通して共学化を完成させる。

(3) 進路指導

- ①生徒一人一人の能力や適性を把握し、第一希望の進路決定のため、進路指導部とタイアップして適切な進路指導を行う。
- ②進学講習、面接指導、論文指導など、生徒の進路決定のため全教職員一丸となって指導にあたる。
- ③進学を強化し、一般試験で難関大学に進学する生徒を増やす。

(4) 部活動・ボランティア活動

- ①活気ある学校生活にするため部活動を奨励し、他者と協力して生きる態度や困難を克服するための我慢強さを習得させる。特に、男子の部活動を充実させる。
- ②「つがる三和会との包括協定」を活かし、地域の人々との交流活動を通じてボランティア活動を推奨し、他者と交流しながら社会が形成されていることを認識させる。

(5) 健康指導・安全指導

- ①自己の健康管理を認識させ、食事・睡眠といった基本的な生活習慣を徹底させる。
- ②生命を尊重する姿勢をしっかりと認識させる。
- ③交通ルールを順守させ、重大な事故を防ぐ。

(6) 自然・環境に対する指導

- ①自発的な清掃活動を奨励するため子弟同行で取り組む。
- ②学習環境を清潔に保つことが、健全な生活につながることを認識させる。

7、目指す教師像

- (1) 授業大切にし、積極的に研修・研さんを積んで教員としての資質向上を目指す。
- (2) 法令を順守し、綱紀粛正をする。
- (3) だれからも信頼されるような誠実な言動に努める。
- (4) 速やかな「新学習要領」移行に努め、生徒の「人間力」伸長のため積極的な教育活動を展開する。
- (5) 同じ目的の基、教職員相互が信頼し合い、一致団結して生徒募集に努め学校発展に寄与する。

8、具体的実践

- (1) 授業を大切にす。授業内容を充実させる研修・研究を積極的に行う。
- (2) 体罰の禁止。就業規則の順守。法令（含交通法規）の順守。（ハラスメントの注意）
- (3) 全体の奉仕者として、分け隔てなく生徒に接して誠実に向き合う。
- (4) 保護者との連絡を密にする。
- (5) 長幼の序をわきまえさせ、生徒と馴れ合いにならない。
- (6) 報告・連絡・相談の徹底。
- (7) 各自の健康管理に留意する。
- (8) 生徒の指導にあたっては、クラス・学年に留まらず学校全体で取り組む。

※各部署の所属長を中心として、お互いに信頼し合い協力し合って地域に認められる学校をつくりたい。